

実りの秋 稲刈り取り

北区 久留女木の棚田



棚田で稲刈りを体験する参加者 〓 浜松市北区引佐町

農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定されている浜松市北区引佐町の久留女木の棚田で22日、稲刈り体験会が開かれた。地元住民や地域外の支援者、静岡文化芸術大(同市中区)の学生でつくる引佐耕作隊など約30人が農作業に汗を流した。参加者は、稲を束ねるためのすがい作りから取り組み、器用にわらを編んだ。黄金色に実った稲穂は鎌で刈り取り、すがいで結んではざ掛けした。

参加したレ・タイ・タインさん(25)は「母国のベトナムでも棚田の維持は課題になっている。農家の苦労がわかり、お米に対して感謝の気持ちが芽生えた」と話した。

体験会は、棚田の保全に取り組む久留女木童宮小僧の会が企画した。収穫した米は支援者への返礼品になる。(細江支局・大石真聖)